

機械器具(32) 医療用吸引器  
管理医療機器 電動式可搬型吸引器 36616030  
**レールダル サクションユニット LSU 4000**

【警告】

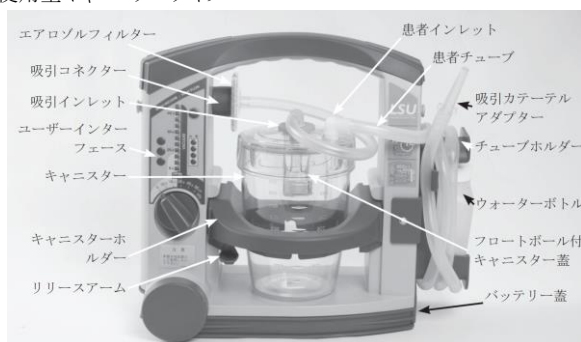
- 採血器として使用しないこと。
- 可燃性の液体又は気体が存在する場所で使用しないこと。爆発又は火災が発生する危険があります。
- 使用・洗浄・廃棄の際には、感染症に対する適切な注意を払うこと。

\*【形状・構造及び原理等】

＜形状＞

\*1. 各部の名称

再使用型キャニスタータイプ



2. 寸法及び重量

寸法 : 315mm(H) × 330mm(W) × 160mm(D)

重量 : 4kg (バッテリーを含む)

\*3. バッテリー

12V 2Ah ニッケル水素充電電池

4. キャニスター容量

1000mL

＜機器の分類＞

1. 電撃に対する保護の形式

バッテリー使用時 : 内部電源機器

外部電源使用時 : クラスⅡ機器

2. 電撃に対する保護の程度

BF 形

3. 外郭による保護等級

IP34D

\*＜電氣的定格＞

AC 電源 : 100～240V(50/60Hz) 1A

DC 電源 : 12～28V 5A

＜電磁両立性規格＞

IEC60601-1-2:2001 に適合しています。

＜作動・動作原理＞

モーターの回転がクランクにより往復運動に変えられ、ポンプ・シリンダ

内のピストンが往復運動します。この往復運動にともないポンプ・シリンダ内に陰圧が発生し、連続的に吸引が行われます。

【使用目的、効能又は効果】

救急時に口腔咽頭等から固形物や液体を吸引します。

【品目仕様等】

1. 吸引圧設定 (5 段階)

| 10.6kPa<br>(80mmHg) | 16.0kPa<br>(120mmHg) | 26.6kPa<br>(200mmHg) | 46.6kPa<br>(350mmHg) | 66.5+kPa<br>(500+mmHg) |
|---------------------|----------------------|----------------------|----------------------|------------------------|
|---------------------|----------------------|----------------------|----------------------|------------------------|

吸引圧誤差: 設定が 66.5+kPa (500+mmHg)を除き、±3.3kPa (25mmHg)

2. 自動節電機能

実際の吸引レベルが 2 分以上にわたって 16.0kPa(120mmHg)を超えている場合、モーターの電源が自動的に切れます。

【操作方法又は使用方法等】

詳細については、取扱説明書を参照して下さい。

＜使用前の操作＞

1. 本体にキャニスターをセットします (ディスプレイブルキャニスタータイプの場合には、キャニスターにディスプレイブルライナーを取り付けてから、本体にセットします)。
2. 各チューブをキャニスターに接続します。
3. 外部電源で使用する場合は、電源コードを接続します。

＜使用中の操作＞

1. 操作ダイヤルを希望する吸引圧設定値に合わせます。装置の電源が自動的にオンになり、吸引が開始されます。装置の電源がオンの時には、電源オンインジケータ及び吸引圧インジケータが点灯します。
2. 自動節電機能が働いて電源が切れている時に通常作動に戻るには、操作ダイヤルを一旦「0」に戻してから、希望の吸引圧設定値に合わせます。
3. 吸引が終了したら操作ダイヤルを「0」に合わせて装置の電源を切ります。

＜使用後の操作＞

1. 各チューブをキャニスターから取り外します。
2. リリースアームを下に押してキャニスターホルダーを外し、キャニスターを取り出します。
3. キャニスターの吸引物を廃棄します (ディスプレイブル部品は廃棄します)。
4. 取扱説明書に従い、キャニスターや各チューブ類を個々の部品に分解の上、水ですすぎ洗い、洗浄、消毒を行って下さい。消毒方法として次の 3 種類の方法が推奨されます。

| 方法         | 設定条件           | 時間   | 処理後                       |
|------------|----------------|------|---------------------------|
| グルタルアルデヒド  | 室温中<br>濃度:2%   | 60 分 | 蒸留水で完全に<br>すすぎ洗いの<br>後、乾燥 |
| 次亜塩素酸ナトリウム | 室温中<br>濃度:0.5% | 20 分 |                           |
| オートクレーブ    | 最高 121℃        | 20 分 | 全部品を冷却                    |

取扱説明書を必ずご参照下さい。

5. 組立て後は、必ず機能テストを行い、各部品が正確に取り付けられ、作動することを確認して下さい。

#### ＜組立て後の機能テスト＞

良好に作動するかどうか、正しく組み立てられているかどうかを確認するために、必ず取扱説明書記載の機能テストを実施すること。

#### ＜充電＞

操作ダイヤルが「0」に合わせてあることを確認し、外部電源に接続します。完全充電には最低 24 時間かかります。3 時間充電で約 80%の容量になります(新しいバッテリーの場合)。3 時間充電だけを反復することはしないで下さい。

#### 【使用上の注意】

##### ＜重要な基本的注意＞

1. 本装置を使用できるのは、適正な訓練を受けた人に限られます。
2. 使用中は機器及び患者に常に注意を払い、もし異常が発見された場合には患者に安全な方法で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。
3. 吸引中は必ず吸引圧インジケータを確認すること。
4. 点検・修理を受ける必要があるかどうかを確認するために、少なくとも 1 ヶ月に 1 回は必ず取扱説明書記載の機能テストを実施すること。
5. エアロゾルフィルターは、使用ごとに、あるいは少なくともシフトごとに 1 回は交換すること。なお、本装置が交差汚染の問題がない場所で使用されるとしても、必ず 1 ヶ月に 1 回はエアロゾルフィルターを交換すること。

##### ＜その他の注意＞

1. バッテリーの良好な作動を維持するために、非使用時は連続充電状態にしておくこと。
2. 非使用時に連続充電状態にしておくことが不可能な場合は、必ず月に 1 回は 24 時間の充電をすること。
3. バッテリーを放電状態で保管しないこと。保管する前には完全に充電すること。
4. 使用中は背面の排気口を塞がないこと。排気口を塞ぐと、吸引力が低下し、さらには破損の原因になります。
5. キャニスターからポンプ内への液体のオーバーフローが疑われる場合には、修理を依頼して下さい。
6. 洗浄液等の液体を吸引しないこと。破損することがあります。
7. キャニスター内のフロートボールとエアロゾルフィルターは、必ず取り付けること。ただし、ディスポーザブルタイプは除きます。
8. エアロゾルフィルターが変色したり湿ったりした場合には、直ちに交換すること。
9. 本体の清拭を行う場合は、電源コードを外部電源から抜くこと。また、液体中に浸さないこと。
10. 本体内部はお客様ご自身で修理できません。本体は絶対に分解しないで下さい。

#### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

##### ＜使用条件＞

使用温度 : 0℃～40℃  
推奨充電温度 : 15℃～25℃  
使用湿度 : 5%～95%

##### ＜保管条件＞

保管温度 : 0℃～40℃  
保管湿度 : 5%～95%

#### \*\*【保守・点検に係る事項】

本装置を安全にご使用頂くために、取扱説明書に従い、必ず保守点検を実施して下さい。  
修理が必要な場合は、当社の修理窓口にご連絡下さい。

修理窓口 : レールダル・テクニカルセンター

\*\* 電話番号 : 0120-309-060 平日 9:00～17:30

#### 【包装】

1 台／箱

#### \*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者 : レールダル メディカル ジャパン株式会社

\*\*住所 : 東京都千代田区一番町 8 住友不動産一番町ビル

電話番号 : 03-3222-8090

\*\*お問い合わせ先 : レールダル・ヘルプデスク

電話番号 : 0120-993-559 平日 9:00～17:30

製造業者 : レールダル メディカル AS (Laerdal Medical AS)

製造国 : ノルウェー王国

取扱説明書を必ずご参照下さい。